



はなつと通信

たいぶさ 大房岬の近況報告



あけましておめでとうございます。昨年はおたのしみの方が大房岬まで足を運んでくださいました。今年も皆様にとって親しみやすい場所を目指してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、新年を迎え「今年はどうな年にしようかな」と抱負を考えたり、一年の計画をたてたりする方も多いのではないのでしょうか？

自然の家ではこの時期、様々なイベントを実施すると共に、来年度に向けてプログラムを精査したり新しいイベントの企画をするなど、より良いものを提供出来るようスタッフで話し合いをしています。

色々考える中で大切にしたいことはやはり、「参加してくれる皆さんが楽しめる事」です。初めて出会う海の生き物に触れた時、アツアツのピザが焼きあがった時など、プログラムに関わっている私たちも思わずほっこりするような笑顔に出会える場面が多々あります。そして「楽しかった！」という一言は、私たちスタッフが心から嬉しくなる瞬間です。そんな皆さんの笑顔を見れるよう日々準備中！今年もたくさん笑顔とお会いできることを楽しみにしています！

所長の目線

明けましておめでとうございます。本年も大房岬少年自然の家をよろしくお願い申し上げます。

本格的な冬が到来し、房総の冬の風物詩「オオニシ」と呼ばれる強い西風に吹かれています。その代わりといってはなんですが、澄んだ空気のおかげで東京湾越しの美しい富士山を眺めることが出来ます。

子どもから大人まで、直接的体験活動の不足が問われて久しい昨今。我々のような青少年教育施設もその存在意義を問われています。自然の中で仲間と過ごすことによりどのような教育効果があるのかをきちんと認識して、様々な体験活動という手段を用いて教育サービスを提供しなくてはなりません。近年では、災害時の対応を見越した教育という点からも必要性が謳われています。さらには、教育的切り口だけに留まらず、自然体験がもたらす健康効果にもその応用が注目を集めています。広い視野をもって職員一同励みたいと思います。



イベント報告

9月27日(土)、28日(日)

家族でチャレンジ 房総フィッシング!

9月27日、28日にご家族を対象とした釣りイベントを開催し、両日併せて61名の方にご参加いただきました。

釣りは初めてという方も多くいらっしゃいましたが、ハゼやメジナ、ネンブツダイ、中には約40センチの大物ボラを釣り上げる方もいらっしゃいました。

午後は釣れた魚をさばいてから揚げ作り。自分で釣り上げてさばいた魚の味は格別だったようで、みなさんおいしそうに食べていました。

愛おしそうに魚に触る子や、釣り上げた魚を自慢する子など、魚に親しんだ一日になりました。日常生活で生きている魚に触れる機会は少ないと思いますが、釣りを通して生き物に親しんだり、魚を調理する楽しさを体験してもらえたらと思います。 山崎(だいすけ)



11月1日(土)~2日(日) ファミリーキャンプ 秋を満喫!!~焚き火とテントと星空観察~

ご家族を対象にしたイベント「ファミリーキャンプ」を実施しました。今回は、焚き火とテントと星空観察をテーマに、家族でゆったりと大房岬で過ごしていただきました。キャンプは初めてという方々が多かったですが、テント設営から火起こしなど、少し緊張しつつも楽しく取り組んでいました。

初日は、あいにくの天気ですが、星空観察ではなく自然の家のプラネタリウムを鑑賞しました。目を開けた瞬間に満点の星空が見えた時は、大人も子どもも大歓声!あの感動は何とも言えません。是非とも、次回は本物の星空をご家族でみていただきたいです。また、2日目には天気が回復し、1日目に自分たちで採った食材を使って、焚き火スイーツ作りを行い、みなさん自分なりのアレンジを加えて美味しく食べていました。これをきっかけに皆さんがキャンプなどのアウトドアをする機会が増えたら嬉しいです。

臼井(あつし)

お知らせ

●冬期間の宿泊利用について *50名以上の宿泊で貸切利用が可能!!

※平成26年12月1日(月)~平成27年2月28日(土)

貸切でご利用いただくと、他団体の動きを気にせずプログラムを組み立てることができるので「1日中体育館を使用し、みっちり練習!」といったことも可能です。部活動の冬合宿等にも利用しやすいのではないのでしょうか。ご予約は先着順となっております。ご宿泊での利用をご検討中の皆さまは、ぜひお早めにご予約ください。

●イベントのご案内

さくらフェスタ

日程:平成27年4月4日(土) ※雨天時は5日(日)に順延

ステージイベント実施のほか、フリーマーケットや体験ブースの出展者も大募集!詳細は下記ホームページにてご確認ください。桜満開の大房で、たくさんの方にお会いできることを楽しみにしています。

【発行元】南房総市大房岬少年自然の家(所長 神保 清司)

(指定管理者) NPO 法人千葉自然学校
〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23
メール: taibusamisaki@chiba-ns.net

電話:0470-33-4561 FAX:0470-33-4564
ホームページ: http://taibusa.jp/



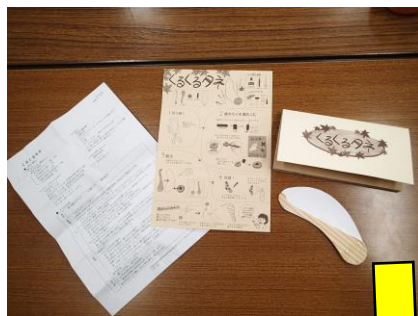
●休所日情報● 1月~3月の休所日は次の通りです。

1月1日(木)~4日(日)、19日(月)、2月16日(月)、3月2日(月)、16日(月)、31日(火)



プログラム紹介 ★くるくるタネ★

今の時期、植物の種たちは、暖くなるまでじっと土の中で耐えています。暖になると植物たちは活気づき、秋になると子孫を残そうと種を蒔きます。より多くの子孫を残そうと植物はさまざまな戦略を練ります。どのようにすれば、多く、遠くに仲間を増やせるのか？そんな植物たちの生きざまを体感するクラフトが「くるくるタネ」です。カエデの種の構造を模したクラフトで、手に取って飛ばして、実際に種たちの戦略を肌で感じてみてください。



カエデの種を模した「くるくるタネ」のクラフトキットです。さあ、作るぞ！

作業はいたって簡単♪ハサミで切って、おもいをセッとし、ボンドでつけて…



完成したら、実際に飛ばしてみよう！くるくる…



ごはんのはなし

●●● お雑煮のいろいろ ●●●

皆さんはお正月といえば、何を思い浮かべますか？色々あると思いますが、お正月にお雑煮を食べる方は多いのではないのでしょうか。お雑煮といっても、地域によって入れる具材に違いがあり、それによって地域性や特産物などの郷土色が出てきます。そんな中、多くの地方で登場してくるのが「お餅」です。形や大きさに違いがあり、調理法も焼いたり煮たりと様々です。面白いのは関東地方と関西地方の違いで、関東は角餅ですまし汁仕立てが多く、関西は丸餅で白味噌仕立てが多いということです。丸餅は正月早々「角が立つのは縁起が悪い」として嫌った名残で、縁起ものとして尊ばれています。一方、角餅は江戸文化の名残り、江戸では大量にお餅を生産するようになり、丸くする手間を省くために、切り餅が使われるようになったと言われています。食文化の違いがあることで、一つの食べ物でも色々な楽しみ方があっていいですね。

臼井（あつし）



野遊び日和

第3回「冬だってキャンプ」



毎朝お布団からの脱出が困難な季節になってきました。温かいお布団は本当に気持ち良くて「野遊び心」もお休みしそうになりますね。しかし、そんな季節にこそお勧めしたいのが「キャンプ」です。ここで言うキャンプは移動中の「仮の宿」ではなく、そこに居る事を目的とする言わば別荘です。あったかいシュラフ(寝袋)、お気に入りの調理道具(家にあるものでOK!)を持って出かけましょう。「冬キャンプ」のポイントは、どうやって寒さを克服するかでは無く、いかに寒さを楽しむか！！寒い時こそ嬉しい焚き火&アツアツの料理。焚き火を囲みながら夜空を見上げればそこには満天の星達が。居心地の良いテントはきっと、もう一つの我が家になりますよ。さあ、冬も野遊び野遊！！

岩崎(キャンディー)

みなみぼうそう たくみ きく 南房総の匠に聴く

vol. ① 森の時計・自然工夫塾



杉山茂嘉さん 敏子さん

Q: 活動を始めたきっかけは何ですか？

幼少期から自然の中で遊ぶことが大好きでした。一時は海外で生活していましたが、日本に戻ってから君津市で週末の田舎暮らしを始めました。畑や里山のもっと広い活動場所が欲しくなり、鋸南町に拠点を構えました。場所が整備されると誰かに来て欲しくなり、仲間と共に今の活動を始めました。

Q: 大切にしていることは何ですか？

周辺は昔からこの地域に暮らす方ばかりですが、地域の活動に積極的に参加し、顔が見える関係を作ることによって交流が深まりました。また、あるもので工夫しながら楽しむことも大切にしています。まずは自分たちが楽しみ、訪れた方にも楽しんでもらいたいです。活動を始めて、人は人との関わりがあって生活が成り立つのだということを実感しています。

Q: 一番の楽しみは何ですか？

地域の方が頻りに足を運んでくれること、畑で獲れたものなどを物々交換できるのが楽しみです。森の時計に集まるのを楽しみにしてくれている方も多く、畑で育てた野菜などを使った料理を「おいしい！」と言ってもらえることが嬉しいです。また、森と里山に囲まれたフィールドで、四季の山菜収穫や自然の変化を見つけることも楽しみになっています。

Q: これからの夢を教えてください。

森の時計を訪れた方が色々提案をしてくれます。やりたいことがたくさんあって時間が足りないのが悩みです。子どもから大人まで、特に障がいをもつ方にぜひ足を運んでもらいたいです。自然の中で気持ち良く、何かを一緒に作ったりして楽しさを共有して、訪れた方にとって「また行きたいと思える、ホッとできる場所」にしたいと考えています。

※ 宿泊や体験については、詳細は直接お問合せください！！

森の時計・自然工夫塾 0470-55-9101

たいぶさ進化論

野外炊飯場の机と椅子が新しくなりました！



長年使用してきた野外炊飯場の机と椅子が老朽化したため、工事を行い新しくしました。

以前のもの比べてより頑丈で、ちょっぴり大きく、とても使いやすくなりました。

野外炊飯は自然の家の人気プログラム。ここでカレーやピザ作りをする子どもたちの思い出が、新しい机と椅子に刻まれていくのが楽しみです。 花嶋(ぼによ)

スタッフのつぶやき

テーマ「寒さも吹き飛ばす冬の楽しみ方」 スタッフの意外な一面(?)を紹介します。

ハンモックで日向ぼっこ。冬の日差しも気持ちいいですよ！ 岩崎(キャンディー)

冬と言えば、雪！雪といえば、ウィンタースポーツ！アクティブに活動です！ 臼井(あつし)

一気に南へひとつ飛び！南国へ旅立ちます。 香山(かやまん)

暖かい服装&ドリンクで星空観察！寒さも忘れるほど綺麗な星が観られます。 齋藤(みら)

斧を使って薪割り100本！その後は、温かい汁物と肉料理で決まりです。 神保(ジン)

寒い時こそ外に出て遊んで汗をかいて夏にも同じことを言ってたような… 花嶋(ぼによ)

冬に限らず・毎日、30分イヌとのジョギング！ 平川(わかめ)

色々な鍋料理を作ることかなあ〜。 松田(料理長)

今年の冬は雪山登山にチャレンジ！その前に体力つけなきゃな〜。 山崎(だいすけ)